

スリップ事故発生マップ（砺波警察署管内 北エリア）

公開用

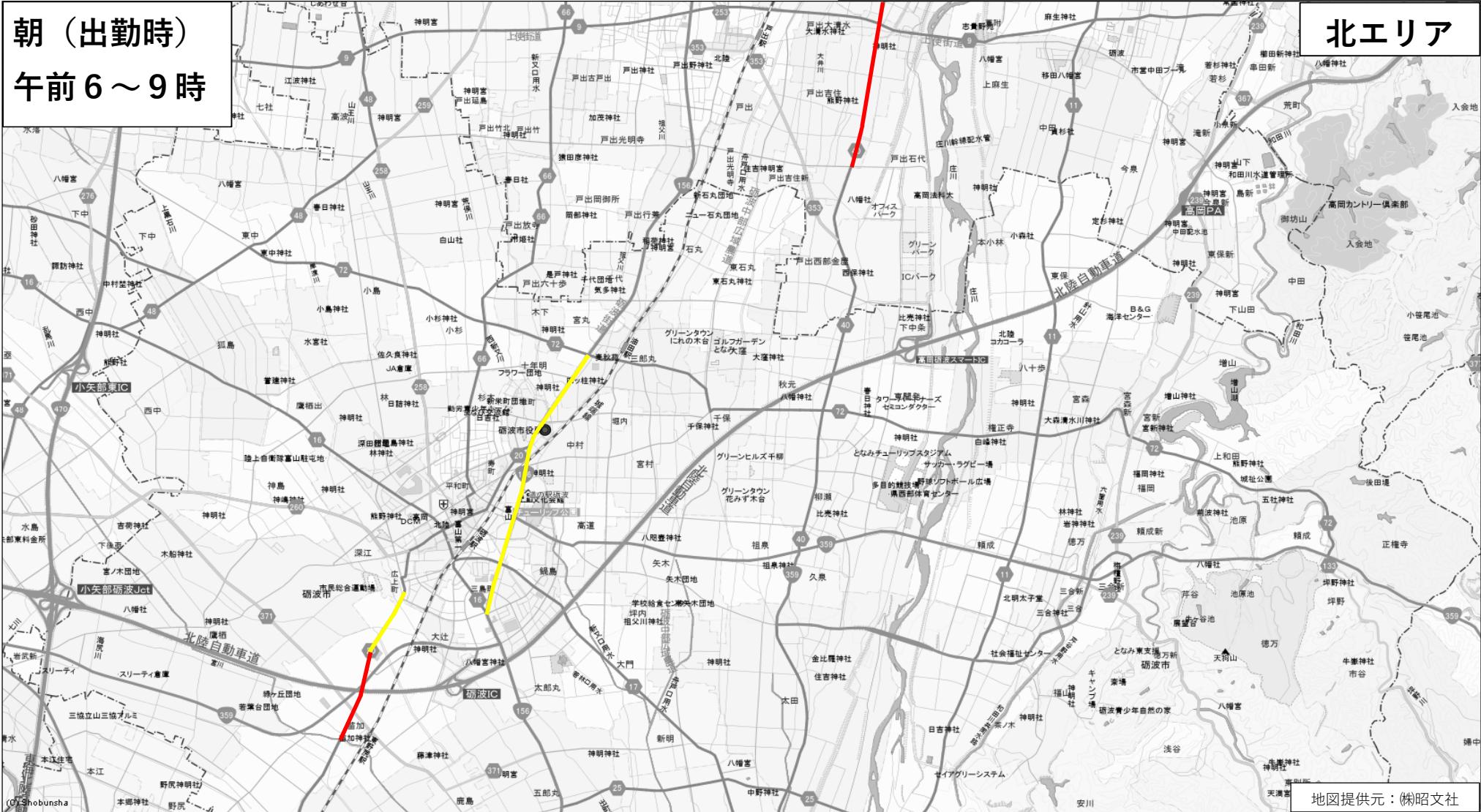
■車両スリップ事故発生箇所

多発場所	 事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	 事故多発交差点（交差点名あり） (5件以上のスリップ事故があった交差点)
注意路線	 事故注意路線（相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線）	

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。

特徴

国道156号の油田～豊町及び県道砺波・福光線の広上町（南）～苗加（南）は、スリップ事故が多く、注意を要する。中でも、苗加（東部）地区～苗加（南）は、スリップ事故が多発しており、特に注意。



■車両スリップ事故発生箇所

多発場所	 事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	 事故多発交差点 (交差点名あり) (5件以上のスリップ事故があった交差点)
凡例		
注意路線	 事故注意路線 (相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線)	

特徴

国道359号の坪野～三合で、スリップ事故が多く、注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。

